

衆議院内閣委員会ニュース

【第 211 回国会】令和 5 年 6 月 9 日（金）、第 19 回の委員会が開かれました。

- 1 ①性的指向及び性同一性の多様性に関する国民の理解の増進に関する法律案（新藤義孝君外 5 名提出、衆法第 13 号）（自・公案）
- ②性的指向及び性自認の多様性に関する国民の理解の増進に関する法律案（西村智奈美君外 13 名提出、衆法第 14 号）（立・共案）
- ③性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律案（阿部司君外 4 名提出、衆法第 16 号）（維・国案）
- ・提出者新藤義孝君（自民）、西村智奈美君（立憲）及び阿部司君（維新）からそれぞれ趣旨の説明を聴取しました。
 - ・各案について、提出者新藤義孝君（自民）、高階恵美子君（自民）、牧島かれん君（自民）、山下貴司君（自民）、西村智奈美君（立憲）、山岸一生君（立憲）、阿部司君（維新）、岩谷良平君（維新）、國重徹君（公明）、浅野哲君（国民）及び宮本岳志君（共産）並びに政府参考人に対し質疑を行いました。
 - ・新藤義孝君外 3 名（自民、維新、公明、国民）提出の①に対する修正案について、提出者阿部司君（維新）から趣旨説明を聴取しました。
 - ・修正案について、新藤義孝君（自民）、西村智奈美君（立憲）、阿部司君（維新）、岩谷良平君（維新）、國重徹君（公明）、浅野哲君（国民）及び宮本岳志君（共産）並びに政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
 - ・各案及び修正案に対し、中谷一馬君（立憲）、浦野靖人君（維新）、塩川鉄也君（共産）、緒方林太郎君（有志）及び大石あきこ君（れ新）が討論を行いました。
 - ・②について採決を行った結果、賛成少数をもって否決されました。（賛成－立憲、共産、有志 反対－自民、維新、公明、国民、れ新）
 - ・①に対する修正案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決されました。（賛成－自民、維新、公明、国民、有志 反対－立憲、共産、れ新）
 - ・①に対する修正部分を除く原案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。（賛成－自民、公明、有志 反対－立憲、維新、国民、共産、れ新）
 - ・③は、議決を要しないものとなりました。（質疑者）赤澤亮正君（自民）、河西宏一君（公明）、吉田はるみ君（立憲）、堀場幸子君（維新）、斎藤アレックス君（国民）、塩川鉄也君（共産）、緒方林太郎君（有志）、大石あきこ君（れ新）、西村智奈美君（立憲）

（質疑者及び主な質疑事項）

赤澤亮正君（自民）

自・公案

ア 成立した場合の影響

イ 意義

河西宏一君（公明）

自・公案

ア 「LGBTに関する課題を考える議員連盟」が取りまとめた案（議連案）との関係

イ 目的及び社会に期待する役割

ウ 成立した場合の影響

吉田はるみ君（立憲）

- 自・公案
- ア 性同一性
- イ 条例への影響

堀場幸子君（維新）

- (1) 自・公案
 - ア 公衆浴場への影響
 - イ 公共トイレの対応
- (2) 維・国案
 - ア L G B Tの教育や啓発
 - イ 民間の団体等の自発的な活動の促進

斎藤アレックス君（国民）

- (1) 自・公案の性同一性
- (2) 維・国案
 - ア ジェンダーアイデンティティ
 - イ 差別の禁止

塩川鉄也君（共産）

- (1) 維・国案
 - ア 留意規定
 - イ 「民間の団体等の自発的な活動の促進」の削除
- (2) 自治体の先進的な条例
- (3) 立・共案
 - ア トランスジェンダー
 - イ 学校設置者

緒方林太郎君（有志）

- (1) 各案
 - ア 性自認、性同一性及びジェンダーアイデンティティの定義
 - イ 合理的な区別
- (2) 刑務所におけるトランスジェンダー

大石あきこ君（れ新）

- 自・公案
- ア ヘイトクライム
- イ 法案の意図

西村智奈美君（立憲）

修正案

- ア 条例等への影響
- イ 留意規定
- ウ 留意事項の指針

堀場幸子君（維新）

修正案

- ア 学校での教育・啓発
- イ 留意事項の指針

塩川鉄也君（共産）

修正案

- ア 留意事項及び学校での教育・啓発
- イ 留意事項の指針

緒方林太郎君（有志）

対立法案化した現状

大石あきこ君（れ新）

「民間団体等の自発的な活動の促進」の削除